

れいわ ねんど
令和7年度

あおもりけんとうけい

青森県統計グラフコンクール

さくひんぼしゅうようりょう

作品募集要領

おうぼ
応募
しめきり
締切

9 / 1 (月) 必着 (小・中学生は **8 / 26** (火))

さくひん せいさく じょうほう がんせきりょく ひょうげんりょく たか

作品を制作して、情報の分析力・表現力を高めませんか？

青森市立篠田小学校
6年 中村 果鈴さん
小野 咲空さんの作品

令和6年度
知事賞

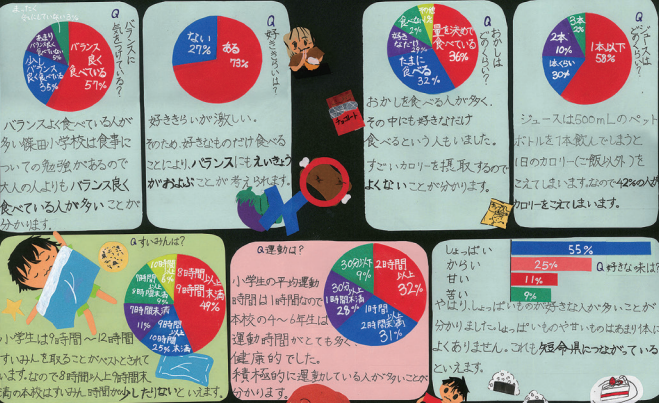
弘前大学教育学部附属中学校
2年 竹内 翠 依さん
日ヶ久保 乃愛さんの作品

令和6年度
知事賞

子どものころから対策！

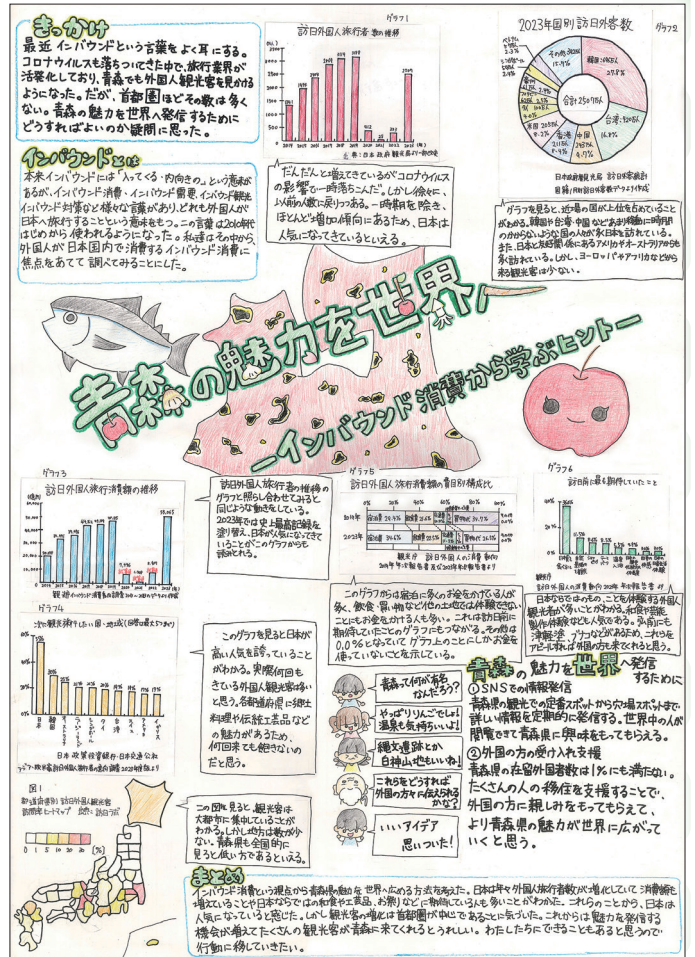
短命県返上

き。かけ
青森県は全国ワースト1位の短命県です。青森県では短命県返上を目指して、いろいろな取り組みをしています。それらのほとは大人へのもです。短命県を返上するには私たち子どものところからの取り組みが大事です。い本校の4~6年生に日頃の食生活やさいかん、運動についてのアンケートを取り、子どものところからの対策を考えてみることにしました。



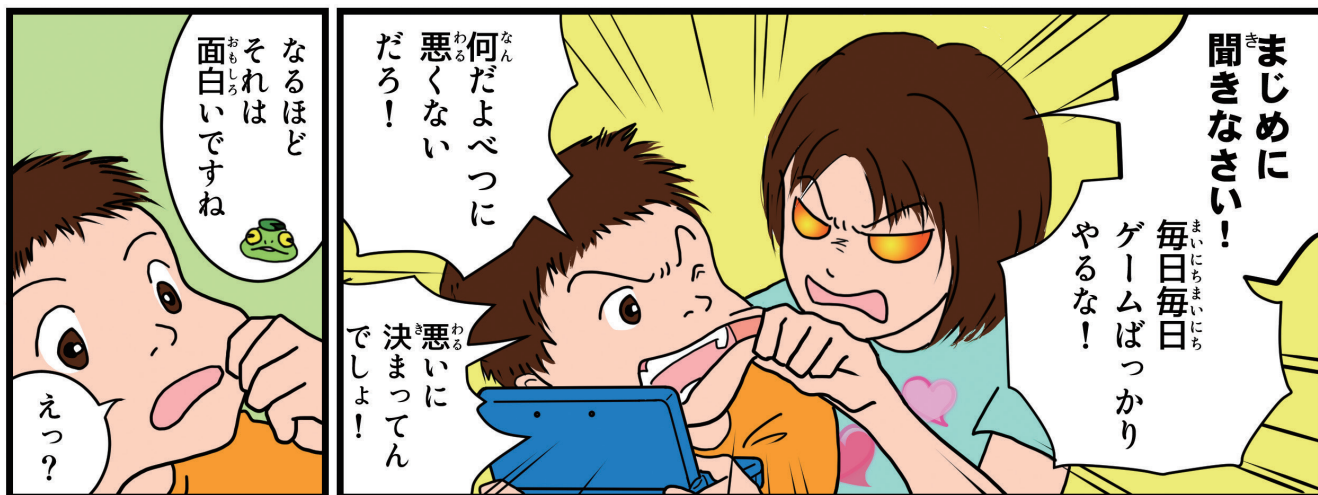
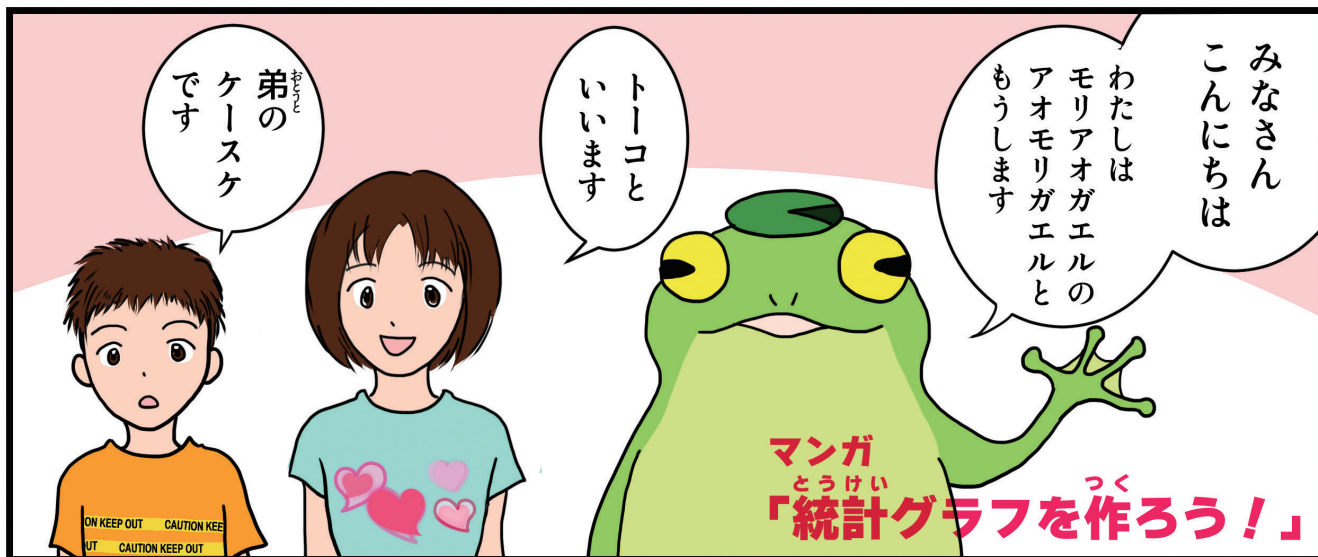
まとめ

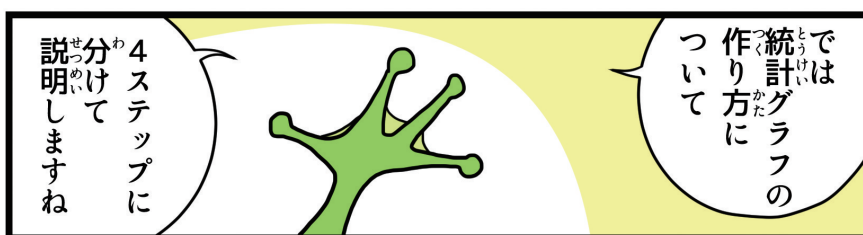
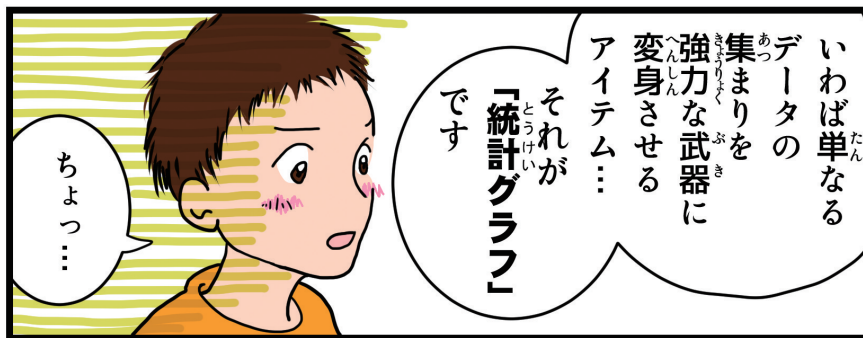
篠田小学校の4~6年生に食生活、すいまん運動のアンケートを取ったところ、食生活は好きだが激しいことや
おやつメニューを取り替えてほしいことが多かった。大人だけでは足りないのでそろそろ食生活にみだりなことが分
かり、少しショックでした。また、すいまん時間ももっといいくらいにしたいこともありました。運動については積極的に取り
組んでいることが分かり少し安心しました。今回のアンケートでわかったことは普通級が短命なのは、
大人になてからの食生活や飲酒、運動不足だけが原因ではなく、すでに子どものころからの**食生活のみだ
れ**や**すいまん不足**が**原因**の一つであることがわかりました。この事実を学校の各委員会にも知らせ、
保健、給食、体育委員会の今後の活動にも活かしてほしいと思います。また、先生にも相談して各学級
にも話し合ってもいいと思います。そして少しでも短命度を返上していけたらと思います。



くわ とうけい
詳しくは、マンガ「統計グラフを
つく よ
作ろう！」を読んでみよう！

主催：青森県 共催：青森県統計協会 後援：青森県教育委員会





① テーマを決める

まずは
気になることや
知りたいことを
探します

- ・ゲームしているの
しかられるのは
何でだろう？
- ・ゲームする人は
どれくらいいる？
- ・ゲームすることを
みんなどう
思ってる？

思い浮かんだ
疑問をいろいろ
書き出して
みれば
知りたいことが
だんだんと
はつきりして
くるでしょう

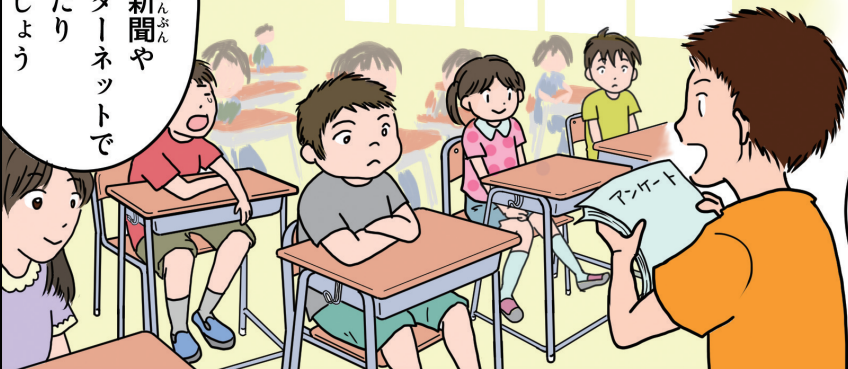


② データを集める

次は調べる
方法を決めて
データを
集めます

学校で
アンケートを
とったり
自分で観察
したり

本や新聞や
インターネットで
調べたり
しましょう



③ 表にまとめる

データが
集まったら
表にして
みましょう

アンケートなら
調べた時期や
人数なども
書いておきます

ゲームする人は
男子の方が
多いな！

ゲームする人と
しない人との
思っていることが
ちがうみたいだ

表にすることで
データの
特ちょうが
見えてきます

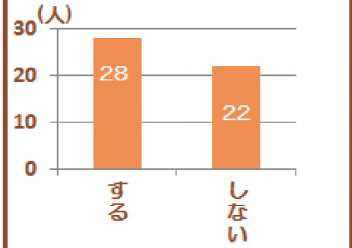


④ グラフにする

それから
まとめたデータを
グラフにします

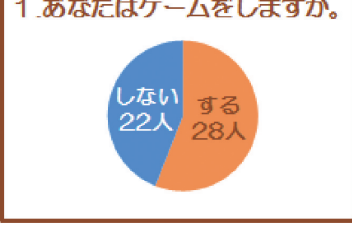
データの
内容が
よく伝わる
グラフの種類を
選びましょう

1. あなたはゲームをしますか。



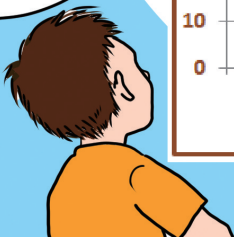
ゲームをするか	人数
する	28
しない	22

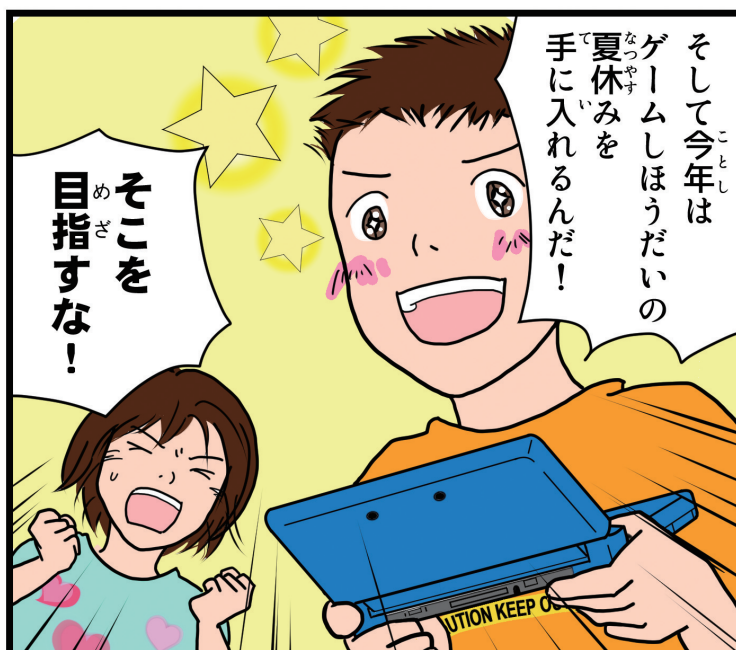
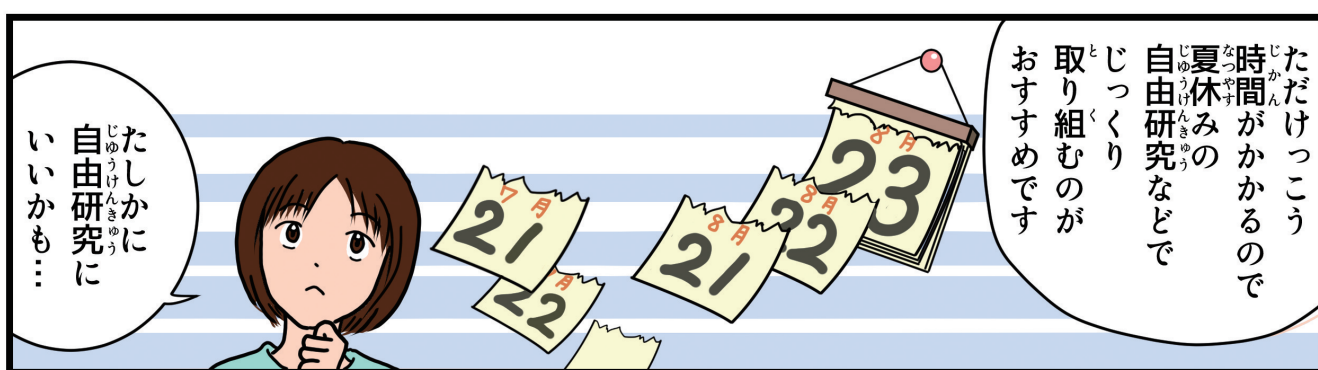
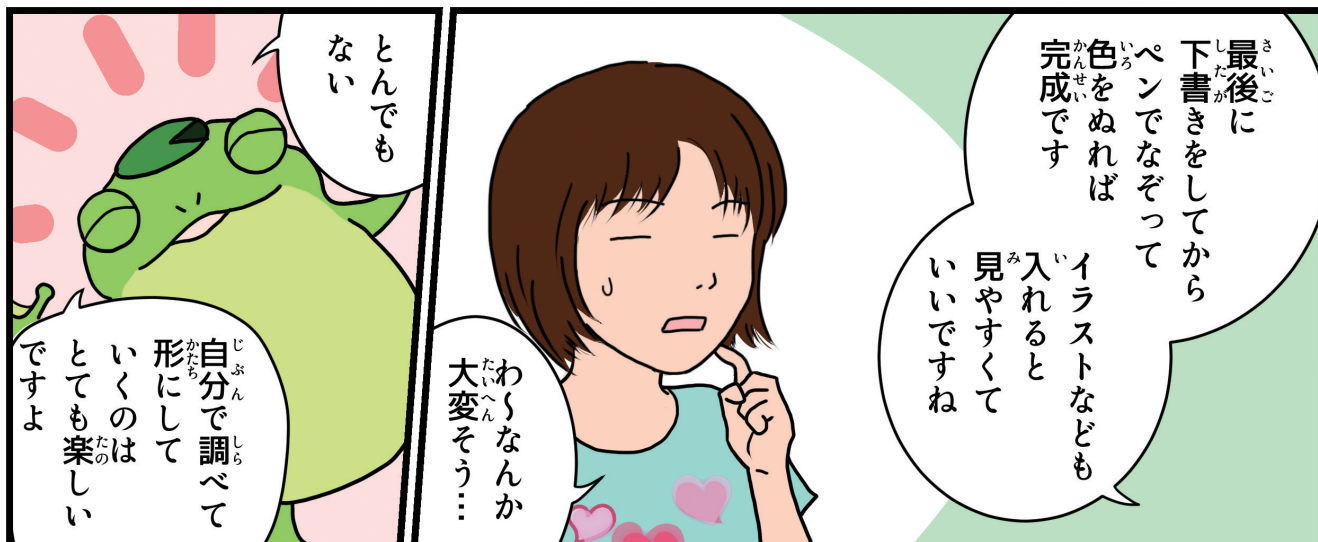
1. あなたはゲームをしますか。



ゲームをするか	人数
する	28人
しない	22人

↑ どっちがわかりやすいかな？ ↑



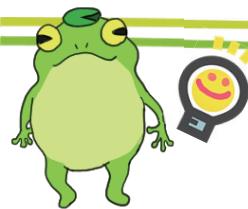


参考資料：第63回統計グラフ全国コンクール入賞作品集、東京都ホームページ「小中学生のための統計学習 まなぼう統計」

いかがでしたか？

マンガを通して、統計と統計グラフ作りに興味を持っていただけならうれしいです。

青森県と青森県統計協会では、「統計グラフコンクール」を毎年おこなっています。県内在住の小学生以上の方ならどなたでも応募できます。下の募集要領を読んで、ぜひ応募してみてください。



<アオモリガエル>

モリアオガエルの仲間。

十二湖出身。統計にうれしい。

ぼ しゅう よう りょう 募 集 要 領

1 応募部門

- | | |
|-------|-------------------|
| 第 1 部 | 小学校 1・2 年生の手描きの作品 |
| 第 2 部 | 小学校 3・4 年生の手描きの作品 |
| 第 3 部 | 小学校 5・6 年生の手描きの作品 |
| 第 4 部 | 中学生の手描きの作品 |

※第 1～4 部は、グラフ部分をパソコンで作成した作品は含みません。

- | | |
|-------|--------------------|
| 第 5 部 | 小・中学生のパソコン統計グラフの作品 |
| 第 6 部 | 高校生以上の作品（手描き・パソコン） |

2 課 題

課題は各部とも自由です。ただし、小学校 4 年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

3 応募作品の規格等

- | | |
|------------|--|
| (1) 用紙の大きさ | 各部とも仕上げ寸法を <u>72.8cm×51.5cm (B2判)</u> とします。(用紙は貼り合わせでも B2 判であれば可)
また、縦横どちらでも応募可能です。
※規格外の作品は、審査対象になりませんので注意してください。 |
| (2) 紙質・色彩 | 各部とも紙質・色彩（単色にても可）については自由ですが、裏面の板張り（パネル仕上げ）、表面のセロハンカバーなどは認めません。 |
| (3) 応募点数等 | 1 人の応募点数は制限しませんが、2 枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。 |
| (4) 合作の人数 | 1 作品について 5 人以内とします。 |

4 締切日及び送付先

- | | |
|---------|---|
| (1) 締切日 | 令和 7 年 9 月 1 日（月）必着
※ただし、小・中学校の児童・生徒については、令和 7 年 8 月 26 日（火）までに通学している学校の市町村の統計担当課（係）に <u>届くよう</u> にしてください。 |
| (2) 送付先 | 〒030-8570 青森市長島一丁目 1-1
青森県総合政策部統計分析課 管理・普及グループ |

5 入賞区分及び賞

- | | |
|--------------|---------|
| ○ 青森県知事賞 | 2点以内 |
| ○ 青森県統計協会会長賞 | 1点以内 |
| ○ 特選 | 各部 1点以内 |
| ○ 入選 | 各部 3点以内 |
| ○ 佳作 | 各部 4点以内 |
| ○ 青森県統計協会奨励賞 | 各部 1点以内 |
| ○ 指導優良校 | |
| ○ 奨励校 | |

入賞者には、賞状と副賞として図書カードを贈呈します。
また、出品者全員に記念品を贈呈します。

6 入賞作品の発表等

- | | |
|--------|---------|
| ○ 入賞発表 | 10月上旬予定 |
|--------|---------|

おうぼ
僕は第3部に応募してみようかな？



<ケースケ>

小学5年生。

ゲーム大好き。

おうぼ
まろが
応募する前に、
間違っていないか
先生や大人に確認
してもらおう！



<トーコ>

中学2年生。

しっかり者の
お姉ちゃん。

- 発表方法
県のホームページ等にて発表するとともに青森県統計協会発行機関誌「統計あおもり」に掲載します。また、管轄の各市町統計主管課長、所属学校長および入賞者（一般応募者）に通知します。
- 全国コンクールへの出品等
各部とも入賞作品の中から決定します。出品数は応募数により決定します。
また、全国コンクールの入賞者には、表彰状及び副賞（賞金、図書等）が贈られます。

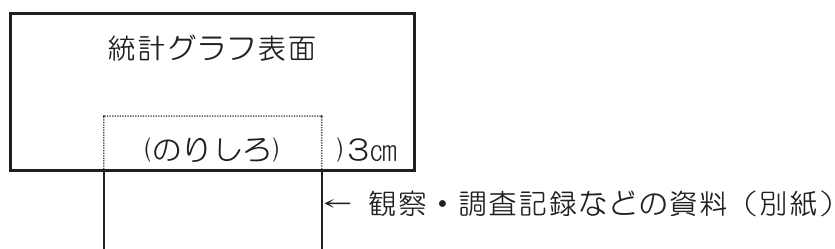
7 その他

- 入賞作品の著作権は主催者に帰属します。ただし、第73回統計グラフ全国コンクールで特選及び入選となった作品は、公益財団法人 統計情報研究開発センターに帰属します。
- 応募作品は返却します。ただし、全国コンクールにおいて入賞（特選及び入選）した作品の返却は概ね1年後となります。
- 入賞作品は、令和7年度青森県統計グラフコンクール作品展にて展示します。



- 1 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。また、生成AI(人工知能)を利用して制作した作品は認めません。
- 2 ゆるキャラや五輪マークなど、第三者（応募者でない者をいいます。）が作成したイラストや写真等を使用しないでください。また、企業名や商品名も使用しないでください。
（利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。）
なお、キャラクターが描かれていないシールなどは使用可能ですが、その場合は剥がれないように注意してください。
- 3 応募作品の裏面に、住所（学校を通じて応募する児童及び生徒、学生の作品は、省略可）、氏名、通学している学校名、学年（児童及び生徒、学生の場合）を明記してください。
なお、住所、氏名、学校名は正しい字体で書き（略字は使わない）必ず「ふりがな」を付けてください。
- 4 自己の観察又は調査（アンケート調査を含む）によって資料を得た場合は、その観察又は調査の記録（アンケート調査の回答結果をまとめたもの等）を別紙として付けてください。
- 5 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その資料の出所や時点を作品表面の適宜の位置に明記した上で、資料を別紙として付けてください。
- 6 観察・調査の記録又は作品に使用した資料は、B5判又はA4判の用紙にまとめて、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。
なお、資料が3枚以上になる場合には、都道府県名、応募する部名、制作者氏名をA4判の封筒に記載した上で、この封筒に入れて、作品の裏面に貼り付けてください。

例：



- 7 小・中学生の作品で、グラフ部分をパソコンで作成したもの（下書きしたものを含む。）は、「第5部」の作品として応募してください。（パソコンで作成したグラフを印刷して貼り付けるときも同様です。）なお、この場合でもタイトルやイラストを手書きするのは可能です。



応募作品は、次の基準によって審査します。

- 1 共通基準
 - （1）誤りはないか……………目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ

- (2) 書き落しはないか……資料の出所、観察・調査の方法
 (3) 的確か……①見出し(主題)の表現、配色
 ②見る人に楽しく、興味をもたれるよう創意工夫してあるか。

2 各部別基準

- (1) 第1部、第2部、第5部(うち小学校4年生以下の作品)
 子供らしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。
 (2) 第3部～第6部
 ①統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。
 ②訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。

3 全国コンクール出展作品における注意点

過去の全国入賞作品の明らかな模倣と取れる作品ではないか。質問項目や、統計グラフの種類・配置が、まったく同じか、良く似てはいないか。

グラフ作成上の留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていなかったり、内容に不備や過誤があるため、選外とされる作品が多くみられますので、次の諸点に十分留意してください。

- 1 用紙の仕上げ寸法は必ず規格のとおりとすること。(B2判仕上げ寸法72.8cm×51.5cm)
 ★青森県では、作品応募用としてB2判の色画用紙を作品1点につき1枚差し上げています！
 詳細については下記のQRコード等から県庁HPをご覧ください。
- 2 観察又は調査記録が添付されていること。(自己の観察又は調査によった場合)
- 3 資料の出所や時点をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること。(自己の観察又は調査によらない場合)
- 4 資料の数値等と作品のグラフの表示(数値等)とが符合していること。
- 5 作品につけた表題とグラフの内容が一致していること。
- 6 誤字、脱字がないこと。
- 7 パソコン統計グラフについては、必要により、手描き、彩色により見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。
- 8 過去に出品した作品と極めて似通っていたり、またはそのまま借用したりしないこと。

行きますよ！出前講座

「統計グラフを作りたいけど、何からやればいいのかかわからない」というときは、ぜひ下記までご連絡ください。県職員がお邪魔して、統計グラフの作り方などについて、分かりやすくご説明いたします！

- 時期 6月下旬～グラフコンクール応募締切日まで
- 時間 45分程度 (応相談)
- 申込方法 ご希望の日程・場所・受講人数等について、ご希望日の14日前までに、下記問合せ先までご連絡ください。電話、またはメールのいずれでも結構です。

★受け付けは、学校、クラス単位となっております！

楽しく学ぼう！ こども統計グラフ教室開催

統計的なものの見方・考え方は、課題発見や解決力を高めま
す。統計グラフの知識や表現方法を学び、夏休みの自由研究に役
立てましょう。

- 日 時 7月19日(土) 13:00～15:30
- 場 所 青森県総合社会教育センター2階 第5研修室
- 対 象 小学校5年生～中学校3年生
- 申込方法 右の二次元コード、
または下記Eメールで必要事項を記載
のうえ申し込み

【必要事項】学校名、学年、氏名、ふりがな、住所、
電話番号、メールアドレス

【宛 先】tokei@pref.aomori.lg.jp

○申込期間 令和7年7月4日(金)まで

★詳しくは、県HP「こども統計グラフ教室」で検索



【問い合わせ先】

〒030-8570 青森市長島一丁目1-1
 青森県総合政策部統計分析課 管理・普及グループ
 TEL: 017-722-1111 (内線 2185)
 メール: tokei@pref.aomori.lg.jp

青森県 統計グラフコンクール

検索

